



# ブラケット マリンライト (PH-20型)

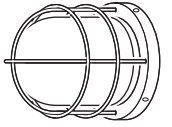
# 取付説明書

保管用

取説No. LH8VLA12DB-T3A

お客様へ

このたびはお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。  
ご使用前に「安全上のご注意」(1~2ページ)を必ずお読みください。  
この説明書は大切に保管してください。  
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、工事店、電器店に依頼してください。



上手に使って上手に節電

## 安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

	<b>警告</b>	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	<b>注意</b>	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)

	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

### 警告

- 異常を感じた場合、速やかに電源を切る
  - 異常状態が収まったことを確認し、工事店・電器店にご相談ください。  
必ず守る
- 器具を改造したり部品交換をしない
  - 火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。  
分解禁止
- ランプは器具表示のものを使用する
  - 火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。  
必ず守る
- 布や紙などの燃えやすいものをかぶせない
  - 火災のおそれがあります。  
禁止

### 注意

- 照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。
  - 点検せずに長期間使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る場合があります。  
●1年に1回は「安全チェックシート」(4ページ)に基づき自主点検してください。  
必ず守る
- 本体の取り外しは工事店・電器店に依頼する
  - 本体の取り外しには資格が必要です。  
必ず守る
- ランプ交換、お手入れの際は、電源を切る
  - 通電状態で行うと感電の原因となることがあります。  
必ず守る
- 点灯中や消灯直後のランプやその周辺にさわらない
  - 守らないとやけどの原因となることがあります。  
接触禁止
- 被照射面とは30cm以上離す
  - 被照射面の变色や火災の原因となることがあります。  
必ず守る

## 施工説明

### 安全上のご注意

必ずお守りください

### 警告

#### ■器具の取り付けは、説明書に従い確実にを行う



取り付けに不備があると  
火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

必ず守る

#### ■器具表示の指定方向に取り付ける



指定方向以外に取り付けた場合、  
火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

必ず守る

#### ■交流100ボルトで使用する



過電圧を加えると過熱し、火災・感電の  
おそれがあります。

必ず守る

#### ■接地工事は、電気設備の技術基準にしたがって確実にを行う



接地不完全な場合、  
感電のおそれがあります。

必ず守る

#### ■電源線はソケットの差し込み穴の奥まで確実に差し込む



差し込みが不完全な場合、  
火災・感電のおそれがあります。

必ず守る

#### ■次のような場所には取り付けない



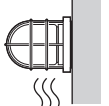
禁止

火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

・補強材のない  
薄い場所  
(ベニヤ板や  
石膏ボードなど)



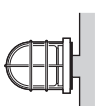
・浴室などの  
湿気の多い  
場所



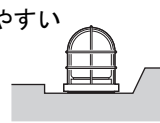
・傾斜した場所



・取り付け面が  
パッキンより  
小さい場所



・水の溜まりやすい  
形状の門壁



・地面

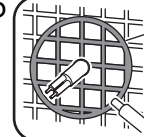


●この器具は壁面・据え置き取付兼用防雨型です。  
(防湿型ではありません。)

#### ■タイル面など取り付け面に凹凸がある場合は すき間を埋める



必ず守る



パッキン外周部  
にもシール剤を  
塗りつけてくだ  
さい。

パッキンと取り付け面とのすき間を防水シールなどで  
埋めてください。防水が不完全な場合、火災・感電のおそれ  
があります。

### 注意

#### ■温度の高くなるものの上に取り付けない



禁止

ガス機器や排気筒の上に取り付けると、  
火災の原因となることがあります。

#### ■付属の梱包材は取り除いて使用する



そのまま使用すると、火災の原因となる  
ことがあります。

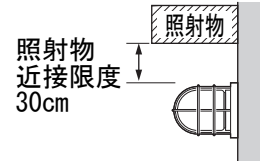
必ず守る

#### ■被照射面とは30cm以上離す



必ず守る

被照射面の変色や  
火災の原因となる  
ことがあります。



## 施工前のご確認事項

#### ■配線についてのご注意

- 壁スイッチを設けることをおすすめします。  
壁スイッチを設けないとランプ交換やお手入れの  
際に電源をOFFにできません。

## 付属部品の確認

#### ■施工する前にまず付属部品をご確認ください

- 木ネジセット  
(2個)

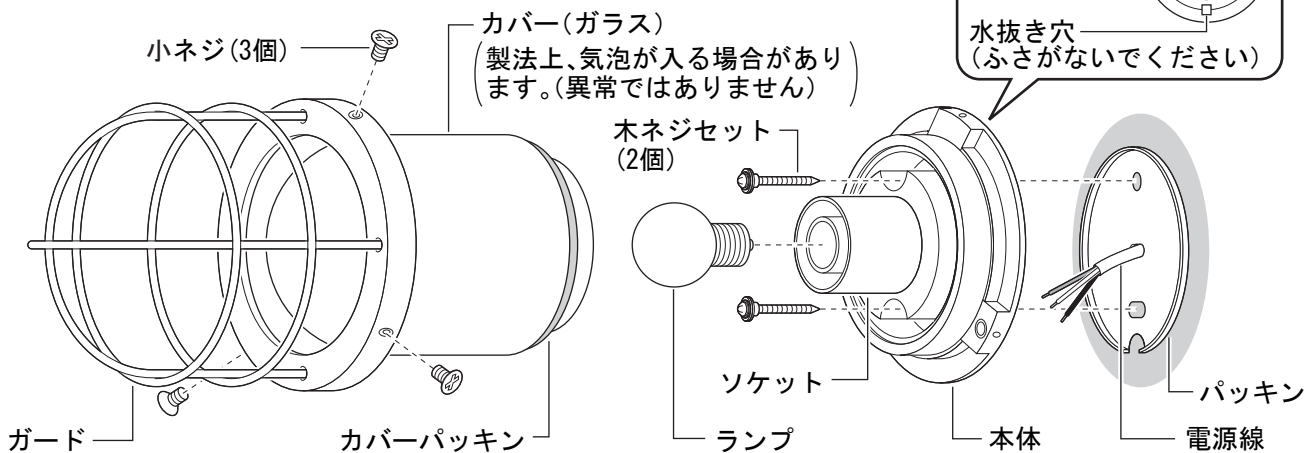


(木ネジパッキンを  
切り離して使用し  
てください。)

# 各部のなまえと取り付けかた

## 取り付け前のご準備

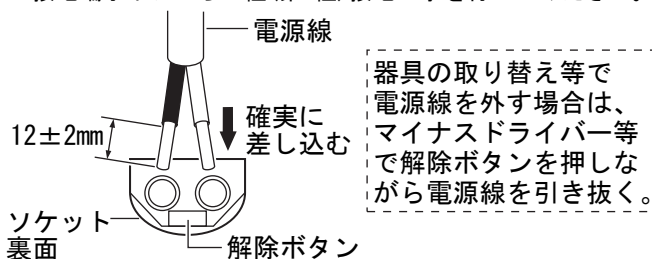
- ①小ネジ(3個)を外し、ガードを取り外す。  
**注意** ガードがカバーに当たらないようにしてください。  
 カバーの割れ・傷つきの原因となります。
- ②本体からカバーを回して取り外す。



## 1 パッキンに電源線を通す

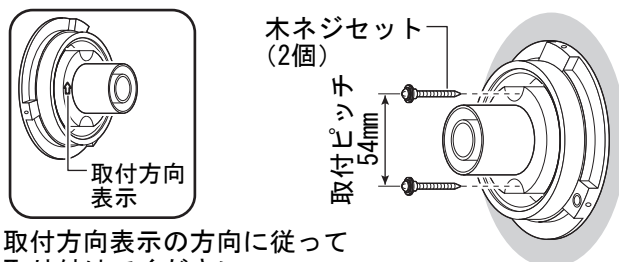
## 2 ソケットに電源線を接続する

- ・適合電線: VVFφ1.6、φ2.0単線
- ・接地端子ネジからD種(第3種)接地工事を行ってください。



## 4 壁面に本体を取り付ける

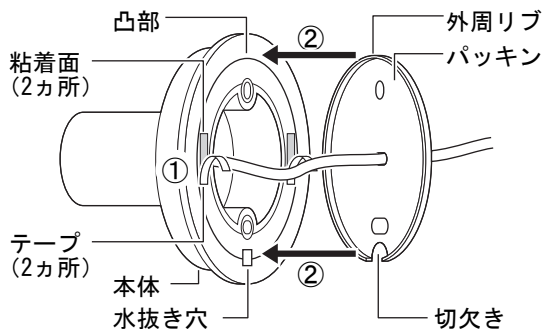
パッキンがずれないように注意しながら本体を壁面に押し当て、木ネジセット(2個)で本体を固定する。



- ・取付方向表示の方向に従って取り付けてください。
- ・木ネジに平ワッシャ・木ネジパッキンが取り付けられていることを確認してください。

## 3 パッキンを本体に仮止めする

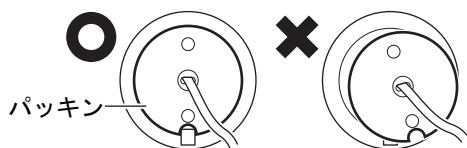
- ①本体裏面のテープ(2カ所)をはがす
- ②本体の水抜き穴とパッキンの切欠きを合わせながら本体の凸部にパッキン外周リブを合わせる。



- ・パッキンの上から粘着面(2カ所)を押さえつけ、パッキンを本体に仮止めしてください。

### 確認

パッキンがずれていないことを確認する



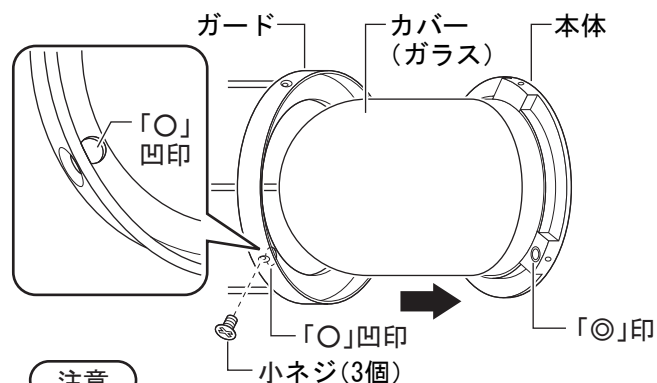
## 5 ソケットにランプを取り付ける

## 6 カバーを回して取り付ける

- ・カバーにカバーパッキンが取り付けられていることを確認してください。

## 7 ガードを取り付ける

- 本体の「◎」印とガードの「○」凹印を合わせ、小ネジ(3個)を締め付ける。
- ・小ネジは3本とも仮締めしたのち、しっかりと締め付けてください。



### 注意

ガードがカバーに当たらないようにしてください。カバーの割れ・傷つきの原因となります。

## 使用上のご注意

- ・一般屋外仕様ですので、海岸隣接地帯では、塩害により短期間で錆が発生するおそれがあります。

## ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- ランプは必ず器具に表示されたナショナルランプをお求めください。

**注意** ガードの取り外し・取り付け時、ガードがカバーに当たらないようにしてください。カバーの割れ・傷つきの原因となります。

### 1 ガードを取り外す

ドライバー等で小ネジ(3個)を外す。

### 2 カバーを回して取り外す

### 3 ランプを交換する

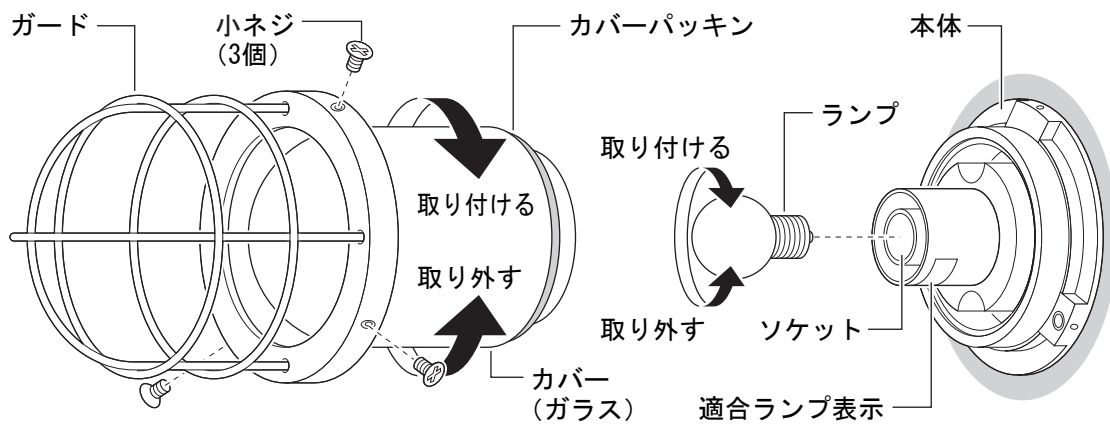
### 4 カバーを回して取り付ける

・カバーにカバーパッキンが取り付けられていることを確認してください。

### 5 ガードを取り付ける

③3ページ

「各部のなまえと取り付けかた」手順 **7** 参照



## お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1回程度）に清掃してください。汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。

## 仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	周波数	消費電力	付属ランプ
AC100V	50/60Hz 共用	31W	40形ミニクリプトン電球 (クリア・110V用・E17)

## ● 〈照明器具〉 安全チェックシート ●

※チェック欄が足りない場合はコピーしてお使いください。

	安全点検項目	点検結果 (該当には○)	処置手順	安全点検項目	点検結果 (該当には○)	処置手順
		/ / / / /			/ / / / /	
<p>このような症状はありませんか</p>	1. スイッチを入れても、時々点灯しないときがある。		○印があるときは危険な状態になっていますので使用を中止し故障や事故の防止のためにお取り替えをおすすめします。	1. 購入後、10年以上経過している。		○印があるときはお買い上げ店にご相談ください。
	2. プラグ、コードや本体を動かすと点滅する。			2. ランプを交換しても点灯するまで時間がかかる。		
	3. プラグやコードなどが異常に熱い。			3. カバーなどに変色・変形がある。		
	4. こげくさい臭いがする。			4. 塗装面にふくれ、ひび割れがある。または錆が出ている。		
	5. 点灯させたときに漏電ブレーカが動作することがある。			5. 器具取付部に変形・ガタツキ・ゆるみなどがある。		
	6. コード、ソケット、配線器具に傷みやひび割れ、変形がある。					
上記点検項目以外でも不具合があれば、販売店等の専門家にご相談ください。						

取説コード

Z365